新美康隆教授年譜



新美康隆先生は、名古屋市立大学人文社会学部教 授、大学院人間文化研究科教授として長年にわたっ て活躍され、本学の研究・教育・社会活動に多大の 貢献をされました。教授は2006年3月末日をもって 退職されます。その功績に感謝をささげ、年譜を掲 げます。

に至る

〔学歴〕	
昭和38年3月	岐阜大学農学部農芸化学科卒業
[職歴]	
昭和38年4月	名古屋市立女子短期大学助手
昭和43年4月	名古屋市立女子短期大学専任講
	師(昭和46年3月まで)
昭和43年4月	名古屋女子商科短期大学非常勤
	講師(昭和44年3月まで)
昭和46年4月	名古屋市立女子短期大学助教授
	(昭和53年11月まで)
昭和50年10月	愛知県立女子短期大学非常勤講
	師(昭和51年9月まで)
昭和51年10月	京都大学食糧科学研究所研究員
	として、研修(昭和52年3月ま
	で)
昭和53年4月	愛知県立女子短期大学非常勤講
	師(昭和53年9月まで)
昭和53年12月	名古屋市立女子短期大学教授
平成8年4月	名古屋市立大学人文社会学部教
	授
平成8年4月	名古屋市立女子短期大学教授兼
	務(平成9年3月まで)
平成14年4月	名古屋市立大学大学院人間文化
	研究科教授

〔学会及び社会における活動〕

昭和38年1月 日本農芸化学会会員 現在に至 る 昭和38年1月 日本栄養・食糧学会会員 現在

昭和38年7月	日本生化学会会員 現在に至る
昭和49年	名古屋市人事委員会より栄養士
	試験委員を委嘱
	(昭和51、52、53、57、58、59、60、
	61、62、63年同じく委嘱)
昭和51年4月	経済企画庁委嘱委員
昭和52年4月	経済企画庁委嘱委員
昭和63年7月	日本家政学会会員 現在に至る
平成2年4月	日本家政学会中部支部役員(平
	成4年3月まで)
平成2年10月	日本家政学会第36回中部支部総
	会食物分科会において座長を務
	める
平成3年10月	日本家政学会第37回中部支部総
	会食物分科会において座長を務
	める
平成8年10月	名古屋市地域環境保全審議委員
	会委員、名古屋市地域環境審議
	委員会委員
	(平成14年9月まで、この間、
	平成12年10月から平成14年9月
	まで名古屋市地域環境審議委員
	会副会長を務める)

〔賞罰〕

平成4年11月 社団法人全国栄養士養成施設協 会長表彰

〔主要著作・論文〕

昭和38年10月	「清酒の醸造試験について」岐
	阜大学農学部研究報告第18巻
昭和39年3月	「ガスクロマトグラフによるア
	セチル化糖の分析」名古屋市立
	女子短期大学研究紀要第13巻
昭和41年2月	「ニワトリ卵白タンパク質に関
	する生化学的研究」名古屋市立
	女子短期大学研究紀要第15巻
昭和42年2月	$\lceil A Biochemical Study of Egg$
	Albumen」名古屋市立女子短期
	大学研究紀要第16巻
昭和43年2月	「鶏卵白タンパク質に関する生
	化学的研究」名古屋市立女子短
	期大学研究紀要第17巻
昭和44年2月	「台湾地鶏についての研究」名
	古屋市立女子短期大学研究紀要
	第18巻
昭和45年2月	「撹拌による卵白の性状変化」
	名古屋市立女子短期大学研究紀
	要第19卷
昭和45年2月	「オボムコイドの生化学的研究」を支援したの
	究」名古屋市立女子短期大学研
	究紀要第19巻
昭和46年2月	「市販食パンの冷凍貯蔵におけ
	る品質変化について(1)」名古
	屋市立女子短期大学研究紀要第 2024
昭和47年2月	20巻 「市販食パンの冷凍貯蔵におけ
哈和47年2月	る品質変化について(2)」名古
	る而員愛11(2))(C(2)]名古 屋市立女子短期大学研究紀要第
	至印立女丁 ^应 朔八子切九礼安弟 21巻
昭和47年2月	21を 「ニワトリ卵白中のオボムコイ
	ドに関する生化学的研究」名古
	屋市立女子短期大学研究紀要第
	21巻
昭和53年3月	「市販食パンの冷凍貯蔵による
	品質変化について(3)」名古屋
	市立女子短期大学研究紀要第27
	券
昭和54年3月	- 「SPSSによる動物実験データ
	の分析(II)」名古屋市立女子短
	期大学研究紀要第28巻
昭和57年4月	『食品学』(共著)朝倉書店
昭和59年3月	
	る胚体外膜プロテアーゼ」名古
	屋市立女子短期大学研究紀要第
	33巻
昭和61年11月	『調理用語辞典』(共著)社団

平成元年4月 『新編食品学』(共著)東京教 学社

法人全国調理師養成施設協会

- 平成元年5月 『原色食品加工工程図鑑』(共 編著)建帛社
- 平成3年3月 「凍結・圧力を利用した新食品 の開発研究〜可食性フィルム包 装による食品の開発〜(1)」名 古屋市立女子短期大学研究紀要 第46巻
- 平成3年4月 『食品学概論(健康・栄養・食 生活)』(共編著)中央法規出版
- 平成5年3月 「凍結・圧力を利用した新食品 の開発研究〜可食性フィルム包 装による食品の開発〜(2)」名 古屋市立女子短期大学研究紀要 第50巻
- 平成6年5月 『改訂 原色食品加工工程図 鑑』(共編著)建帛社
- 平成7年3月 「凍結・圧力を利用した新食品 の開発研究~可食性フィルム包 装による食品の開発~(3)」名 古屋市立女子短期大学研究紀要 第57巻
- 平成9年1月 「凍結・圧力を利用した新食品 の開発研究〜可食性フィルム包 装による食品の開発〜(4)」名 古屋市立女子短期大学研究紀要 第57巻
- 平成10年4月 『図解 食品学実験』(共編 著)みらい
- 平成10年12月 『改訂 調理用語辞典』(共 著)社団法人全国調理師養成施 設協会
- 平成15年4月 『新・図解食品学実験』(共編 著)みらい
- [書評]
- 平成3年1月 「加工食品~研究と開発~」化 学同人第46巻1月号

〔調査報告書〕

- 昭和52年3月 「市内消費世帯における生鮮食 糧品等のストック量と購買行動 との関連に関する調査報告書」 (共著)名古屋市経済局昭和51 年度経済企画庁委嘱調査委員会 昭和53年3月 「自動販売機による牛乳、コー
 - 53年3月 「自動販売機による牛乳、コー ヒー、炭酸飲料など飲料の販売、 購買実態調査報告書」(共著) 名古屋市経済局昭和52年度経済 企画庁委嘱委員会